

手を取り合い、活力、特色ある地域へ 地域運営体 第3号・第4号が発足！

桧木内地域運営体の設立総会が8月22日に、また神代地域運営体の設立総会が9月5日に開催されました。

どちらの地域も、明治22年の市制・町村制の施行により誕生した地域(村)で、桧木内は、上桧木内・桧木内の二つの村の合併により、また神代は、岡崎・小松・梅沢・卒田・神代・角館東前郷の六つの村が合併し「神代村」が誕生してから、古く長い地域の融和と絆で育まれてきた地域です。

今後さらに協働・共生を図り、互いに手を取り合う本事業に取り組み「住んでよかった」「住んでみたい」と言われる、活力あるまちづくりへと歩を進めていきます。

両総会に出席した市長は「地域運営体は一つの国と考えることができる。地域の皆さんで、魅力あふれる力強い国づくりを進めて欲しい」と、挨拶がありました。

地域運営体による、特色ある地域づくりの新しい幕が開きました。

今年度、市では各地域に地域運営体を立ち上げる準備を進めます。随時、説明に伺います。地域で話し合いをする場合はお知らせください。

■連絡先：仙北市政策推進課 TEL 43-1241

地域の 話題 トピックス

